

最上地区第3回安全パトロールを実施しました ～工事の安全施工と労働災害の防止を目指して～

平成25年12月4日(水)に「最上地区第3回安全パトロール」を実施しました。

最上地区安全パトロールは、山形河川国道事務所新庄国道維持出張所及び尾花沢国道維持出張所管内(建設監督官含む)の請負工事の**安全施工と労働災害の未然防止**を目的として、毎年3回、官民合同で実施しています。

1. 安全パトロールの様子



発注者16名、請負業者52名、(社)日本労働安全衛生コンサルタント会山形支部長1名の合計93名が参加しました。

2箇所の工事現場を点検し、他の工事現場でも取り入れるべき良い点や、事故が起こらないよう改善すべき点がないか点検しました。

2. 検討会の様子



(社)日本労働安全衛生コンサルタント会 山形支部長 三河 修司氏 より、「想定外とヒューマンエラー」について、講話をいただきました。



パトロールした工事現場の良かった点、改善すべき点について意見を交わしました。

検討結果を各工事に反映させ、事故のないよう安全に工事を進めてまいります。

